

# 一 括 公 表

平成22年度

区 分	年 間	4~9 月	10~3 月	備 考 (平成22年度下期における主な事例)	
ヒヤリ・ハット (インシデント)	レベル0 事故が起こり そうな環境に 前もって気づ いた事例	708	381	327	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダブルチェックで採血日の間違いに事前に気づいた。</li> <li>・レントゲン撮影時に患者確認をしたところ、別の患者であることに事前に気づいた。</li> <li>・処方内容と異なる薬剤が準備されていたことに事前に気づいた。</li> <li>・注射の重複投与を確認作業で事前に気づいた。</li> <li>・点滴セットが破損していたため、薬液が漏れていることに事前に気づいた。</li> <li>・栄養剤の注入量が指示量と違うのに事前に気づいた。</li> <li>・透析器械の設定の入力間違いを確認作業で事前に気づいた。</li> <li>・絶食の患者に食事を配膳したことに事前に気づいた。</li> </ul>
	レベル1 患者への実害 がなかった事 例	1,138	607	531	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絶食で検査を行う患者に食事を与えたため、検査が延期になった。</li> <li>・食前の血糖検査を忘れ、食後に実施した。</li> <li>・薬を準備していなかったため、与薬時間が遅れた。</li> <li>・使用済みの静脈留置針をベット上で発見した。</li> <li>・禁止食材が含まれた食事を配膳した。</li> <li>・透析中の処置で透析回路を一時遮断したが、開放し忘れたことにアラームで気づき、開放した。</li> <li>・人工呼吸器の設定条件を間違って開始したが、直後に気づき、設定し直した。</li> </ul>
	合計	1,846	988	858	
医療事故 (アクシデント)	レベル2 処置や治療を 要しなかった 又は簡単な処 置を要した事 例	1,541	829	712	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レントゲン撮影の部位を間違った。</li> <li>・採血伝票の項目を見落として二重採血した。</li> <li>・点滴の注入量を間違って投与した。</li> <li>・気管切開し、カニューレを挿入した後に被布を外そうとした時に、カニューレも一緒に抜けてしまった。(再挿入)</li> <li>・食後の与薬を忘れ、無投薬となった。</li> <li>・点滴セットの接続がはずれ、血液が逆流した。</li> </ul>
	レベル3 濃厚な処置や治療を 要した事例				<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者が自分で菓子を食べて誤嚥し、呼吸停止状態で発見されが、気道を確保して回復した。</li> </ul>
	計	5	3	2	別紙「概要公表」のとおり
	過誤なし	4	3	1	
	過誤あり	1	0	1	
	レベル4 a 永続的な障害や後遺症 (機能障害や美容上の 問題を伴わない)				
計	0	0	0		
過誤なし	0	0	0		
過誤あり	0	0	0		
レベル4 b 永続的な障害や後遺症 (機能障害や美容上の 問題を伴う)					
計	1	1	0		
過誤なし	1	1	0		
過誤あり	0	0	0		
レベル5 死亡 (原疾患の自然経 過によるものを除く)					
計	1	1	0		
過誤なし	1	1	0		
過誤あり	0	0	0		
合計	1,548	834	714		
総 計	3,394	1,822	1,572		

※ 平成21年 4月～平成21年9月：2,086件  
平成21年10月～平成22年3月：1,821件 【総計 3,907件】

【平成22年度下期】

概 要 公 表

区分	概 要	原 因	改善・対応策
レ ベ ル 3	<p>栄養管理目的で埋込型 CV カテーテル留置術を実施したが、カテーテルの先端が血管内に留置されていなかったため、施行した点滴液が胸腔内に流入し、胸水として貯留した。</p> <p>(CV カテーテル留置後、点滴施行前に2度、胸部 X-P でカテーテルの先端位置の確認等を行ったが、その際に異常は発見できなかった。)</p> <p>&lt;措置&gt; 胸腔の中にチューブを挿入して、貯留した胸水を排出した。</p>	<p>術中の操作ミスにより、カテーテル先端が血管内に留置されていなかった。</p>	<p>今回使用したカテーテルは、挿入後、血液を逆流させて血管内に留置されていることが確認できない製品であったため、今後、確認が可能な製品に変更するなど、より一層の安全確保に努める。</p>